

新開地アートひろば オープン

4月29日(土) 神戸アートビレッジセンターが リニューアルオープンしました!

これまであったホールやリハーサル室、スタジオ、貸会議室に加え、こどもスペース「てててパーク」やコミュニティスペースが新たにオープンし、1Fにあったギャラリーや映像展示等もできるよう生まれ変わります。

床がゴム素材で、小学生までのお子さんが自由に遊べます(自由に使える絵本やおもちゃ、授乳スペースもあります。)週末や夏休みには子どもや親子で参加できるイベントの開催も予定しています。

1F てててパーク

1F コミュニティスペース

B1 ギャラリー

イベントのご案内

7・8月の夏休み期間には、夏の風物詩「おぼけ」をテーマに「新開地おぼけひろば」を開催。おぼけを描いたり、怖い話を聞いたり、妖怪を見たりと様々なイベントを用意しています。詳細は別途施設HP(下記二次元コード)でご案内します。



施設名とロゴのお話

施設の設置目的を「子どもをはじめとするあらゆる世代の人々の交流」とし、地域の方々が気軽に立ち寄りやすい施設を目指す意味を込めて、施設名称を「新開地アートひろば」に刷新しました。ロゴについては「ひろば」「ひらめき」といったキーワードから「ひ」をモチーフに、左右で色の異なる音符を、重ねることで新たなモノを生み出し、そこに集う人々の「交流」や「化学反応」をイメージしています。



兵庫区新開地5丁目3-14
開館時間 / 10:00~22:00
休館日 / 火曜日(祝日の場合は翌日に振替)
年末年始(12月28日~1月4日)

ミュラルアート

ポートピア神戸新開地の壁面にアーティストの川田知志氏が39名の子ども達が描いた原画をもとに制作しました。



新開地マナー宣言



新開地周辺では、4月より新開地マナー宣言を掲げ、地域のマナー改善に取り組んでいます。その一環として、令和5年6月1日(土)から新開地駅周辺地区が「ぼい捨て防止重点区域」に指定されます。

ぼい捨て防止重点区域とは...

駅前や観光地など、多くの人々が往来する場所で、特に環境の美化を推進する必要がある区域として、市長が指定した区域です。

